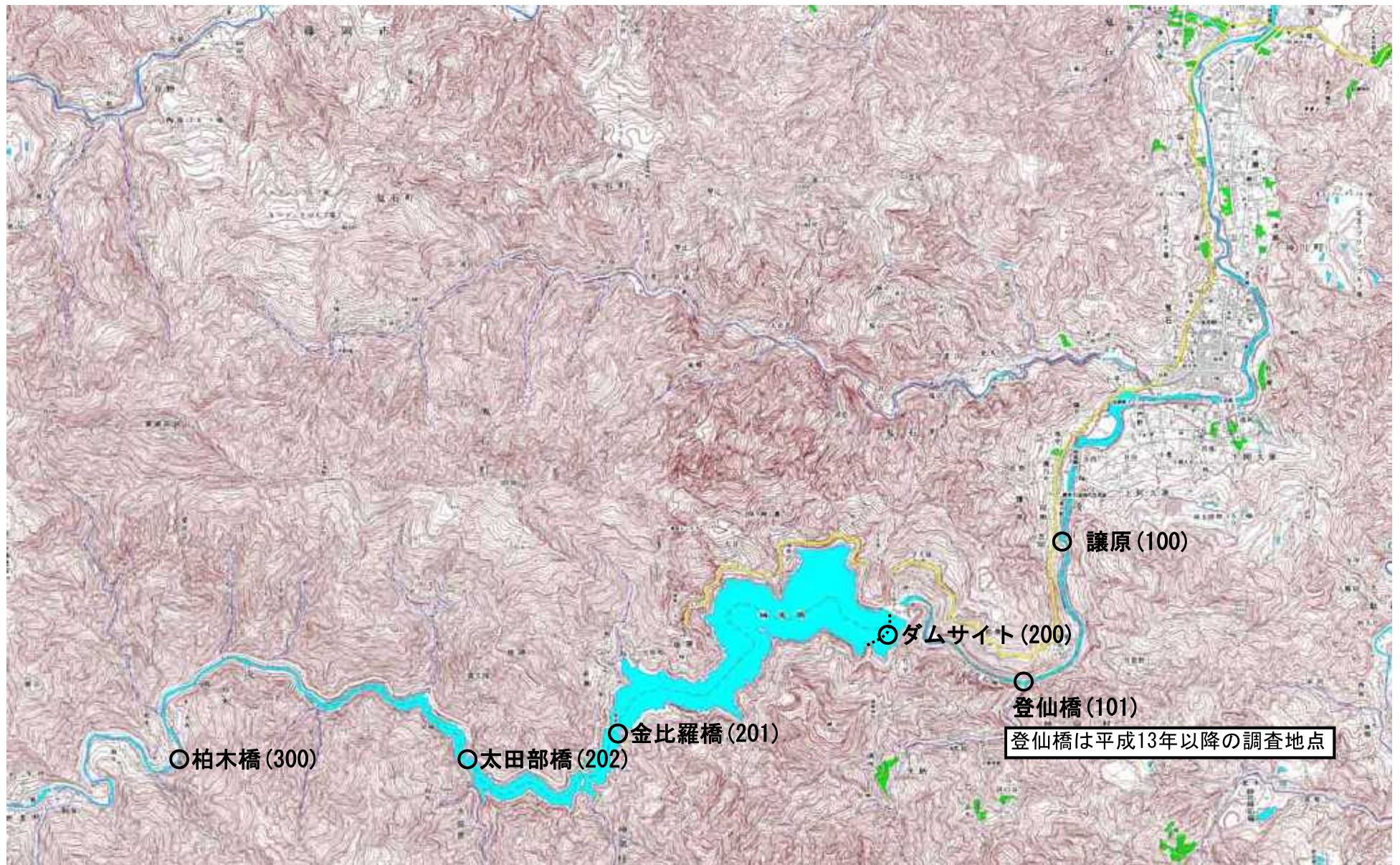




下久保ダム調査地点図

[illegible]

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/3/2	2022/3/2	2022/3/2			2022/3/2			2022/3/2	2022/3/2	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	藤原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:10	8:40	12:25			10:10			9:50	14:10	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	晴	晴	晴			晴			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	4.5	4.2	11.0			10.8			9.0	14.6	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.8	0.5	71.2			38.5			9.6	0.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
8	透明度 (m[川])	cm	>100	>100							>100	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に使い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			2.2			3.3			1.6		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フローレール7			フローレール9			ウーレ21		フローレール・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL, m			282.35			282.35			282.35		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			1.39			1.39			1.39		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			3.05			3.05			3.05		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	35.6	70.2	0.5	19.2	37.5	0.5	0.1	採水水深を1 / 1.0mまで記入する。
17	外観	—	淡白色透	無色透明	無色透明	淡白色透	中白色濁	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱藻臭	無臭	採取した試料について、土木試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	6.8	6.3	7.2	6.4	6.2	6.8	6.4	6.3	7.4	6.5	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	2.5	1.3	1.4	9.5	22.1	1.7	1.6	1.4	2.3	1.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.0	8.1	8.0	7.9	7.8	8.0			8.4	8.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	0.7	0.6	0.6	0.7	1.0	0.8			3.6	0.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	0.9	1.2	1.3	1.7	1.8	1.3			2.7	0.8	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS (浮遊物質量)	mg/L	2.0	1.0	1.2	4.6	24.5	1.4	1.2	1.2	3.4	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO (溶存酸素量)	mg/L	12.3	12.3	11.3	10.8	10.3	11.2			12.9	12.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100ml	23	330	4.0	33	23	23			49	79	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N (全窒素)	mg/L	0.852	0.824	0.826	0.979	1.334	0.869			0.928	0.522	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P (全リン)	mg/L	0.015	0.011	0.010	0.020	0.069	0.010			0.020	0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	(注)濃度アルキルベンゼン系アルキルベンゼン類	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	2-MIB (2-メチルイソボルネ-2-オール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	フェオイチン	μg/L			0.3	0.2	1.1						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	アンモニア性窒素	mg/L			<0.050	<0.050	<0.050	<0.050			<0.050	<0.050	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	<0.010	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	硝酸性窒素	mg/L			0.704	0.705	0.668	0.702			0.615	0.404	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	オルトリン酸糖リン	mg/L			0.003	0.006	0.002	0.001			0.001	0.004	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	クロロフィルa	μg/L	1.2	0.9	1.2	0.5	0.5	1.4			16.8	0.8	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸糖リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100ml			<1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法 (案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所にて定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 4月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/4/6	2022/4/6	2022/4/6			2022/4/6			2022/4/6	2022/4/6	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	譲原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:00	8:20	12:00			10:10			9:35	13:40	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	曇	曇	晴			曇			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	10.6	11.2	16.2			13.2			11.0	19.6	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	1.0	0.5	69.5			36.7			6.6	0.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
8	透明度(河川)	cm	>100	>100							53.0	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			5.2			3.6			0.9		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フォーレル7			フォーレル8			ウーレ21		フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL, m			281.65			281.65			281.65		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			5.88			5.88			5.88		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			2.36			2.36			2.36		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	34.7	68.5	0.5	18.4	35.7	1.3	0.2	採水水深を1 / 1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	中灰色濁	無色透明	無色透明	無色透明	淡灰色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	採取した試料について、上水試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	9.5	9.2	11.1	6.6	6.5	11.0	6.9	6.5	11.5	12.7	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	1.7	1.9	<1.0	4.5	9.8	1.6	1.7	1.8	9.0	2.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.1	7.8	8.2	7.8	7.6	8.1			8.1	8.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	0.7	<0.5	0.6	0.6	0.6	0.9			1.5	0.8	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	1.5	1.3	1.7	1.4	1.5	1.7			2.1	1.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS (浮遊物質量)	mg/L	1.0	<1.0	<1.0	2.4	16.6	<1.0	<1.0	<1.0	8.2	4.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO (溶存酸素量)	mg/L	11.4	11.4	11.4	9.0	8.7	11.1			10.6	10.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N(全窒素)	mg/L	0.708	0.769	0.684	0.851	1.203	0.646			1.084	1.208	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P(全リン)	mg/L	0.010	0.010	0.008	0.016	0.057	0.010			0.035	0.016	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			0.004								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	1,3,5-トリクロロベンゼン・1,2,4-トリクロロベンゼン・1,2,3-トリクロロベンゼン・1,2,4-トリクロロベンゼン・1,2,5-トリクロロベンゼン・1,3,5-トリクロロベンゼン・1,2,4,5-テトラクロロベンゼン・1,2,3,4-テトラクロロベンゼン・1,2,3,5-テトラクロロベンゼン・1,2,3,6-テトラクロロベンゼン・1,2,4,6-テトラクロロベンゼン・1,3,4,6-テトラクロロベンゼン・1,3,5,6-テトラクロロベンゼン・1,2,3,4,5-ペンタクロロベンゼン・1,2,3,4,6-ペンタクロロベンゼン・1,2,3,5,6-ペンタクロロベンゼン・1,2,4,5,6-ペンタクロロベンゼン・1,3,4,5,6-ペンタクロロベンゼン・1,2,3,4,5,6-ヘキサクロロベンゼン	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	2-MIB (2-メチルイソボルネ-2-オール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	フェオフィチン	μg/L			0.3	0.2	1.2						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	アンモニア性窒素	mg/L			<0.050	<0.050	<0.050	<0.050			<0.050	<0.050	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	<0.010	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	硝酸性窒素	mg/L			0.612	0.713	0.682	0.554			0.816	1.128	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	オルトリン酸酸リン	mg/L			<0.001	0.004	0.003	<0.001			0.006	0.005	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	クロロフィルa	μg/L	2.1	0.9	1.4	0.4	0.1	2.7			9.1	2.9	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸酸リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100mL	2	13	1	<1	<1	<1			24	10	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法(案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所等で定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 5月

河川コード	8303030696
ダムコード	3030102090000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領※
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/5/11	2022/5/11	2022/5/11			2022/5/11			2022/5/11	2022/5/11	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	藤原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:50	9:45	14:00			11:35			11:05	15:45	調査の開始時刻を2.4時間表示で記入する。
5	天候	—	晴	晴	曇			曇			晴	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	18.5	12.5	21.0			19.8			20.0	19.2	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.6	0.5	21.0			38.2			12.2	0.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
8	透明度(河川)	cm	>100	>100							92.0	>100	小数点以下第1位まで記入し、透明度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			6.8			3.6			2.0		小数点以下第1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フオーレル6			フオーレル7			フオーレル7		フオーレル・ワーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL.m			284.46			284.46			284.46		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			4.13			4.13			4.13		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			3.56			3.56			3.56		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.1	0.1	0.5			0.5			0.5	0.1	採水水深を1 / 1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明			無色透明			無色透明	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭			無臭			無臭	無臭	採取した試料について、臭気試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	17.0	18.0	17.7			17.6			18.9	16.5	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	<1.0	<1.0	<1.0			<1.0			<1.0	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.3	8.3	8.4			8.7			9.4	8.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	0.6	<0.5	<0.5			<0.5			5.6	<0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	1.7	1.4	1.5			1.6			4.5	1.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS(浮遊物質量)	mg/L	<1.0	<1.0	<1.0			2.9			<1.0	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO(溶存酸素量)	mg/L	9.8	11.3	9.7			10.3			14.1	9.4	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N(全窒素)	mg/L	0.730	0.707	0.689			0.787			1.052	0.894	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P(全リン)	mg/L	0.010	0.008	0.007			0.015			0.061	0.020	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	1,4-ジクロロベンゼン	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	2-MIB(2-メチルイソボルネ-2-オール)	ng/L			<0.1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	ジェオスミン	ng/L			<0.1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	フェオフィチン	μg/L			0.2			0.2					数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	アンモニア性窒素	mg/L			<0.010			0.014			0.128	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010			<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	硝酸性窒素	mg/L			0.632			0.702			0.487	0.859	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	オルトリン酸態リン	mg/L			<0.001			0.003			0.009	0.014	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	クロロフィルa	μg/L	1.0	0.2	1.2			0.1			51.5	0.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L			0.003			0.004			0.010	0.016	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L			<0.001			0.001			0.009	0.014	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100ml			1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100ml	3	84	2			2			11	11	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法(案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所にて定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 6月

河川コード	S303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [*]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/6/1	2022/6/1	2022/6/1			2022/6/1			2022/6/1	2022/6/1	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	譲原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:30	9:00	12:40			10:50			10:10	14:15	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	晴	晴	晴			晴			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	19.5	18.3	24.9			22.9			20.0	23.0	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.9	0.6	72.8			38.7			12.0	0.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
8	透視度(河川)	cm	>100	>100							68.7	>100	小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			5.4			2.9			1.4		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フォーレル5			ウーレ13			ウーレ17		フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	Fl / m			284.29			284.29			284.29		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			3.84			3.84			3.84		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			6.11			6.11			6.11		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	36.4	71.8	0.5	19.4	37.7	0.5	0.1	採水水深を1 / 1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	採取した試料について、土水試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	17.5	14.8	20.7	6.6	6.7	20.8	7.7	6.6	21.2	21.1	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	1.3	<1.0	<1.0	1.0	4.9	1.8	<1.0	<1.0	5.4	1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.4	8.3	8.5	7.9	7.6	8.8			9.0	8.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	0.7	<0.5	0.7	<0.5	0.5	1.2			3.1	0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	1.7	1.5	1.7	1.3	1.4	2.1			2.9	1.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS(浮遊物質量)	mg/L	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.9	1.7	<1.0	<1.0	4.3	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO(溶存酸素量)	mg/L	9.2	10.3	8.9	9.1	6.2	9.5			10.9	8.9	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N(全窒素)	mg/L	0.757	0.758	0.773	0.800	0.838	0.804			0.889	0.892	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P(全リン)	mg/L	0.009	0.007	0.006	0.005	0.013	0.013			0.030	0.017	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	β-フェニルエタノールベンゼン系芳香族化合物類	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	カドミウム	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	2-MIB(2-メチルイソボルネオール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	フェオフィチン	μg/L			0.2	0.5	0.3						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	アンモニア性窒素	mg/L			0.024	<0.010	0.017	0.020			0.038	0.013	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	<0.010	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	硝酸性窒素	mg/L			0.619	0.735	0.676	0.610			0.518	0.755	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	オルトリン酸態リン	mg/L			<0.001	0.001	0.003	<0.001			0.001	0.012	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
40	クロロフィルa	μg/L	1.2	0.5	1.2	1.0	<0.1	4.2			28.7	0.4	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100mL	7	27	<1	<1	4	2			5	85	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

水質調査結果.xlsx 7月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [*]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/7/14	2022/7/14	2022/7/14			2022/7/14			2022/7/14	2022/7/14	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	議原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:30	9:00	12:25			10:20			9:50	13:45	調査の開始時刻を2.4時間表示で記入する。
5	天候	—	雨	雨	雨			雨			雨	雨	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	23.0	22.0	22.4			22.3			22.2	21.2	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.9	0.7	70.7			36.0			9.9	1.0	採水位置の水面より底までの深さを1 /1.0mまで記入する。
8	透明度(河川)	cm	>100	>100							55.2	80.2	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			3.2			2.2			1.1		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フォーレル11			ウーレ16			ウーレ17		フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	El. m			282.29			282.29			282.29		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			10.17			10.17			10.17		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			6.01			6.01			6.01		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層(表水層)	1/2水深(深水層)	底層(底水層)	表層(表水層)	1/2水深(深水層)	底層(底水層)	表層(表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水深	m	0.2	0.1	0.5	35.4	69.7	0.5	18.0	35.0	0.5	0.2	採水深を1 /1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡灰色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	弱悪臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱悪臭	無臭	採取した試料について、土水試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	22.2	19.1	25.7	6.8	6.6	26.2	8.5	6.8	25.8	21.2	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	2.0	2.0	2.1	<1.0	1.4	2.0	1.6	1.6	5.4	2.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.5	8.0	9.0	7.6	7.4	9.1			9.1	8.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	1.3	0.9	1.0	0.8	1.2	1.9			3.1	0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	2.6	2.3	2.2	1.6	2.3	3.0			3.8	2.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS (浮遊物質質量)	mg/L	1.8	2.2	1.6	1.1	2.7	3.1	1.9	2.9	2.6	7.8	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO (溶存酸素量)	mg/L	8.8	8.7	8.7	8.8	2.9	8.5			9.8	8.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N(全窒素)	mg/L	0.797	0.930	0.630	0.795	0.862	0.651			0.802	1.126	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P(全リン)	mg/L	0.016	0.014	0.012	0.006	0.017	0.019			0.051	0.027	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	β-亜鉛アミンベンゼン-スルホン酸およびその塩	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	カドミウム	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	2-MIB (2-メチルイソブチロール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	フェオフィテン	μg/L			1.0	0.6	0.7						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	アンモニア性窒素	mg/L			0.020	0.013	0.199	0.030			0.061	0.024	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	0.017	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	硝酸性窒素	mg/L			0.471	0.720	0.402	0.452			0.464	0.979	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	オルトリン酸態リン	mg/L			0.001	<0.001	0.001	<0.001			0.002	0.014	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
40	クロロフィルa	μg/L	3.5	1.2	2.8	0.6	<0.1	11.9			41.3	2.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100mL	29	160	8	3	23	8			21	350	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法(案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所等で定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 8月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	河川コード	—	8303030696	8303030696	8303030696			8303030696			8303030696	8303030696	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30301020900000	30301020900000	30301020900000			30301020900000			30301020900000	30301020900000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2022/8/3	2022/8/3	2022/8/3			2022/8/3			2022/8/3	2022/8/3	調査年月日を記入する。
5	調査地点(採水位置)	—	護国	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
6	調査開始時刻	—	8:30	9:00	晴			晴			晴	晴	調査の開始時刻を2.4時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴			晴			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	25.0	23.7	32.0			30.5			30.8	29.5	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	0.7	0.8	71.8			38.1			11.2	0.8	採水位置の水面より底までの深さを1/1.0mまで記入する。
10	透明度(河川)	cm	>100	>100							37.0	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に使い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m			2.1			1.1			1.6		小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—			ウーレ14			ウーレ16			ウーレ17		ブローレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m			283.51			283.51			283.51		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
14	流量(河川)	m ³ /s									9.33		ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			9.33			9.33			9.33		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			6.51			6.51			6.51		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
17	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
18	採水水深	m	0.1	0.2	0.5	35.9	70.8	0.5	19.1	37.1	0.5	0.2	採水水深を1/1.0mまで記入する。
19	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	白色濁	淡灰色濁	淡灰色濁	無色透明	淡灰色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
20	臭気(冷時)	—	無臭	弱悪臭	無臭	無臭	無臭	弱悪臭	無臭	無臭	弱悪臭	無臭	採取した試料について、土木試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
21	水温	℃	25.5	21.2	28.2	6.9	6.7	27.7	8.8	6.9	28.7	27.5	小数点以下第1位まで記入する。
22	濁度	度	2.2	<1.0	2.6	<1.0	23.7	5.8	1.2	<1.0	2.1	1.2	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
23	pH	—	8.7	8.1	9.2	7.7	7.4	9.1		9.1	8.6	8.6	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
24	BOD	mg/L	1.3	<0.5	1.1	0.7	1.4	4.2		2.1	0.7	2.1	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
25	COD	mg/L	2.9	2.0	3.0	1.7	2.6	5.4		3.4	1.6	1.6	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
26	SS(浮遊物質量)	mg/L	1.9	<1.0	2.1	<1.0	23.0	4.8	3.8	1.2	3.6	3.2	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
27	DO(溶存酸素量)	mg/L	8.3	8.8	9.0	8.5	3.1	10.1			10.5	7.7	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
28	大腸菌数	MPN/100mL											数値の取り扱いについては下記表のとおり。
29	T-N(全窒素)	mg/L	0.819	1.264	0.741	0.857	1.218	0.949			0.963	1.028	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
30	T-P(全リン)	mg/L	0.011	0.011	0.015	0.005	0.046	0.034			0.041	0.018	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
31	全亜鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
32	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
33	1,3-ジクロロベンゼン	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
34	カドミウム	mg/L			<0.0003								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
35	全シアン	mg/L			<0.10								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
36	鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
37	六価クロム	mg/L			<0.005								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
38	ヒ素	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
39	総水銀	mg/L			<0.00050								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
40	アルキル水銀	mg/L			<0.0005								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
41	PCB	mg/L			<0.0005								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
42	ジクロロメタン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
43	四塩化炭素	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
44	1,2-ジクロロエタン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
45	1,1-ジクロロエチレン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
46	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
47	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
48	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
49	トリクロロエチレン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
50	テトラクロロエチレン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
51	1,3-ジクロロプロペン	mg/L			<0.0004								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
52	チウラム	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
53	シマジン	mg/L			<0.0003								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
54	チオベンカルブ	mg/L			<0.0020								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
55	ベンゼン	mg/L			<0.0002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
56	セレン	mg/L			<0.002								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
57	硝酸性窒素および亜硝酸性窒素	mg/L											数値の取り扱いについては下記表のとおり。
58	ふっ素	mg/L			0.04								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
59	ほう素	mg/L			0.04								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
60	1,4-ジオキサン	mg/L			<0.005								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
62	2-MIB(2-メチルイソブチル)	ng/L			0.8								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
63	ジェオスミン	ng/L			0.1								数値の取り扱いについては下記表のとおり。
64	フェオフィチン	μg/L			1.4	0.3	1.1						数値の取り扱いについては下記表のとおり。
65	アンモニア性窒素	mg/L			0.026	0.029	0.160	0.074			0.070	0.027	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
66	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	0.019	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
67	硝酸性窒素	mg/L			0.541	0.722	0.527	0.618			0.710	0.880	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
68	オルトリン酸塩リン	mg/L			0.001	0.001	0.017	0.003			0.003	0.008	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
69	クロロフィルa	μg/L	5.4	1.7	6.4	0.4	<0.1	33.7			30.2	0.7	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
	総有機炭素	mg/L											数値の取り扱いについては下記表のとおり。
	溶解性総リン	mg/L			0.003	<0.003	<0.003	0.004			0.003	0.013	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
	溶解性オルトリン酸塩リン	mg/L			0.001	0.001	0.002	0.002			0.002	0.008	数値の取り扱いについては下記表のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100mL											数値の取り扱いについては下記表のとおり。
	大腸菌数	CFU/100mL	10	68	2	1	41	5			9	120	数値の取り扱いについては下記表のとおり。

水質調査結果.xlsx 9月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	ダム名		下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/9/7	2022/9/7	2022/9/7			2022/9/7			2022/9/7	2022/9/7	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	護国	尊仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:30	9:00	13:10			10:30			10:10	14:45	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	曇	曇	曇			曇			曇	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	22.0	23.0	26.0			23.3			23.2	22.5	小数点以下第1位まで記入する。
7	水深	m	0.8	0.4	66.7			33.7			5.5	0.4	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
8	透明度 (m)	cm	>100	>100							38.5	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に倣い記入する。
9	透明度 (ダム貯水池)	m			2.7			0.8			0.6		小数点以下1位まで記入する。
10	水色 (ダム貯水池)				フォーレル6			ウーレ18			ウーレ19		フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL, m			277.82			277.82			277.82		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量 (河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量 (ダム貯水池)	m ³ /s			5.09			5.09			5.09		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量 (ダム貯水池)	m ³ /s			9.66			9.66			9.66		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	33.4	65.7	0.5	16.9	32.7	0.5	0.1	採水水深を1 / 1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡緑色濁	無色透明	無色透明	淡緑色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気 (冷時)	—	無臭	無臭	弱臭	無臭	無臭	弱臭	無臭	無臭	弱臭	無臭	採取した試料について、土木試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	21.7	22.1	25.4	6.9	6.8	24.9	8.5	7.0	24.4	24.0	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	3.1	1.2	1.7	<1.0	2.4	3.4	<1.0	1.7	9.4	1.4	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	7.8	8.0	8.6	7.5	7.5	8.7			8.1	8.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	1.1	0.7	1.1	0.8	0.9	2.2			3.5	0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	2.2	2.0	2.7	1.7	1.9	3.5			3.9	1.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS (浮遊物質量)	mg/L	1.0	<1.0	1.4	<1.0	2.5	3.2	1.2	1.6	9.6	1.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO (溶解酸素量)	mg/L	7.6	8.3	8.6	7.5	4.2	9.3			7.8	8.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌数	MPN/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N (全窒素)	mg/L	0.923	0.948	0.743	0.808	0.807	0.866			1.281	1.192	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P (全リン)	mg/L	0.016	0.012	0.012	0.007	0.012	0.025			0.053	0.019	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	1,3,5-置換アルキルベンゼン系ホルモン類(おひろの塩)	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	カドミウム	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	2-MIB (2-メチルイソボルネ-2-オール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	フェオフィテン	μg/L			0.8	0.2	0.3						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	アンモニア性窒素	mg/L			0.011	<0.010	0.047	0.031			0.022	0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	亜硝酸性窒素	mg/L			0.010	<0.010	<0.010	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	硝酸性窒素	mg/L			0.592	0.694	0.594	0.572			0.825	1.096	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	オルトリン酸態リン	mg/L			0.001	0.001	0.001	0.002			0.004	0.013	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
40	クロロフィルa	μg/L	4.2	1.4	3.0	0.2	0.1	12.1			27.5	0.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
41	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100ml	21	66	4	3	8	9			36	210	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法 (案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所等で定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 10月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/10/6	2022/10/6	2022/10/6			2022/10/6			2022/10/6	2022/10/6	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	護国	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:35	8:15	12:50			10:30			10:00	14:10	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	曇	曇	雨			雨			雨	雨	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	14.7	14.2	13.6			13.6			13.8	14.5	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.9	0.6	72.8			36.5			12.1	1.0	採水位置の水面より底までの深さを1／1.0mまで記入する。
8	透明度 (濁川)	cm	40.5	>100							95.0	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に倣い記入する。
9	透明度 (ダム貯水池)	m			1.9			1.7			1.3		小数点以下1位まで記入する。
10	水色 (ダム貯水池)	—			ウーレ14			ウーレ16			ウーレ18		ブローレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL.m			284.38			284.38			284.38		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量 (河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量 (ダム貯水池)	m ³ /s			5.79			5.79			5.79		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量 (ダム貯水池)	m ³ /s			1.83			1.83			1.83		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	1/2水深 (深水層)	底層 (底水層)	表層 (表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	36.4	71.8	0.5	18.3	35.5	0.5	0.2	採水水深を1／1.0mまで記入する。
17	外観	—	淡白色濁	無色透明	無色透明	淡白色濁	淡白色濁	淡白色濁	白色濁	白色濁	淡白色濁	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気 (冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	採取した試料について、土木試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	18.2	18.5	20.5	7.6	6.9	20.3	17.3	7.7	17.5	16.0	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	7.3	1.3	3.0	3.9	5.4	3.5	19.2	24.0	4.3	1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	8.0	8.1	9.0	7.8	7.7	8.9			8.9	8.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	1.0	<0.5	1.3	0.6	0.9	1.2	1.9		1.9	<0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	2.5	1.6	2.9	1.5	1.9	2.6	3.0		3.0	1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	SS (浮遊物質量)	mg/L	5.6	<1.0	2.5	2.8	5.0	2.4	11.5	23.2	3.1	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	DO (溶存酸素量)	mg/L	8.5	10.6	9.1	7.6	3.8	9.2			9.5	9.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N (全窒素)	mg/L	1.362	0.935	0.963	0.876	0.924	1.021			1.106	0.878	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P (全リン)	mg/L	0.030	0.009	0.011	0.014	0.020	0.019			0.024	0.020	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	1,5-二クロロベンゼン	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	2-MIB (2-メチルイソボルネオール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	フェオフィチン	μg/L			4.0	0.3	0.6						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	アンモニア性窒素	mg/L			0.018	<0.010	0.043	0.024			0.038	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	<0.010	<0.010			<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	硝酸性窒素	mg/L			0.774	0.714	0.648	0.825			0.844	0.839	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	オルトリン酸態リン	mg/L			0.001	0.001	0.001	<0.001			0.003	0.014	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	クロロフィルa	μg/L	5.0	0.8	9.6	0.2	0.2	9.4			19.3	0.3	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100mL											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100mL	10	54	3	2	8	11			36	46	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法 (案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所で定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 11月

河川コード	S303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領※
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/11/2	2022/11/2	2022/11/2			2022/11/2			2022/11/2	2022/11/2	調査年月日を記入する。
3	調査地点(採水位置)	—	瀬原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	相木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:15	8:45	12:45			10:20			10:00	15:00	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	晴	晴	晴			晴			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	13.0	15.8	23.2			18.5			18.0	18.5	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	0.9	0.6	75.7			42.7			13.6	0.7	採水位置の水面より底までの深さを1 /1.0mまで記入する。
8	透視度(河川)	cm	90.0	>100							>100	>100	小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			1.5			2.6			2.4		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			ウーレ14			ウーレ13			ウーレ12		フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	Fl, m			286.53			286.53			286.53		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			2.86			2.86			2.86		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			2.57			2.57			2.57		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	表層(表水層)	1/2水深(深水層)	底層(底水層)	表層(表水層)	1/2水深(深水層)	底層(底水層)	表層(表水層)	2割水深	調査深度を記入する。
16	採水水深	m	0.2	0.1	0.5	37.9	74.7	0.5	21.4	41.7	0.5	0.1	採水水深を1 /1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡白色濁	無色透明	無色透明	淡白色濁	無色透明	無色透明	採取した試料について、微白濁、淡緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	弱腐敗臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	採取した試料について、上水試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	15.0	10.5	16.9	7.6	7.0	16.3	15.3	7.7	16.0	13.7	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	1.7	<1.0	1.5	1.1	3.1	1.0	<1.0	7.4	1.2	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	p H	—	7.9	8.1	7.9	7.6	7.4	7.9			8.0	9.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	B O D	mg/L	0.5	<0.5	0.5	0.7	1.1	<0.5			0.5	0.5	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	C O D	mg/L	2.0	1.5	1.9	1.8	2.7	1.6			1.8	1.2	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	S S (浮遊物質量)	mg/L	1.8	<1.0	1.1	1.5	8.2	<1.0	1.2	13.9	1.0	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	D O (溶存酸素量)	mg/L	8.5	10.8	8.4	6.5	1.9	8.7			8.6	10.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T－N(全窒素)	mg/L	1.109	0.855	1.112	0.840	1.232	1.020			1.030	0.523	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T－P(全リン)	mg/L	0.014	0.007	0.011	0.006	0.025	0.012			0.012	0.006	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			0.002								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	α-萘酚(α-Naphthol)	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	2-MIB (2-メチルイソボルネ-2-オール)	ng/L			<0.1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	ジェオスミン	ng/L			<0.1								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	フェオフィチン	μg/L			0.6	0.2	0.9						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	アンモニア性窒素	mg/L			0.022	0.030	0.611	0.013			0.025	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	亜硝酸性窒素	mg/L			<0.010	<0.010	0.016	<0.010			0.012	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	硝酸性窒素	mg/L			1.003	0.714	0.179	0.949			0.928	0.497	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	オルトリン酸態リン	mg/L			0.004	0.001	0.006	0.003			0.005	0.002	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	クロロフィル a	μg/L	1.8	0.7	2.2	<0.1	0.2	1.4			3.4	6.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L			0.003	0.003	<0.003	0.003			0.005	0.005	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸態リン	mg/L			0.002	0.001	0.001	0.003			0.004	0.002	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100ml	16	31	3	3	16	4			16	19	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法(案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所等で定めている場合もあることから、それらを参照する。

水質調査結果.xlsx 12月

河川コード	8303030696
ダムコード	30301020900000
ダム名	下久保ダム

No.	項目	単位	放流水	放流水	ダム貯水池			ダム貯水池			ダム貯水池	流入河川	記入要領 [※]
1	ダム名	—	下久保ダム	下久保ダム	下久保ダム			下久保ダム			下久保ダム	下久保ダム	ダム名を記入する。
2	調査年月日	—	2022/12/7	2022/12/7	2022/12/7			2022/12/7			2022/12/7	2022/12/7	調査年月日を記入する
3	調査地点(採水位置)	—	譲原	登仙橋	ダムサイト			金比羅橋			太田部橋	柏木橋	調査地点を具体的に記入する。
4	調査開始時刻	—	8:30	9:00	12:40			10:30			10:10	14:30	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
5	天候	—	晴	晴	晴			晴			晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
6	気温	℃	3.4	2.3	12.3			6.5			6.2	6.6	小数点以下第1位まで記入する。
7	全水深	m	1.0	0.8	75.6			41.1			13.5	0.7	採水位置の水面より底までの深さを1/1.0mまで記入する。
8	透明度(河川)	cm	>100	>100							>100	>100	小数点以下1位まで記入し、透明度計の最大値に従い記入する。
9	透明度(ダム貯水池)	m			5.0			7.8			6.7		小数点以下1位まで記入する。
10	水色(ダム貯水池)	—			フォーレル9			フォーレル9			フォーレル9	フォーレル9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
11	貯水位	EL.m			286.37			286.37			286.37	286.37	ダム管理記録から調査時のものを記録する。(9時値)
12	流量(河川)	m ³ /s											ダム管理記録から調査時のものを記録する。
13	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s			2.20			2.20			2.20		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
14	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s			2.78			2.78			2.78		ダム管理記録から調査時のものを記録する。(日平均)
15	調査深度	—	2割水深	2割水深	2割水深 (25%水深)	2割水深 (25%水深)	2割水深 (25%水深)	2割水深 (25%水深)	2割水深 (25%水深)	2割水深 (25%水深)			2割水深
16	採水深	m	0.2	0.2	0.5	37.8	74.6	0.5	20.6	40.1	0.5	0.1	採水水深を1/1.0mまで記入する。
17	外観	—	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	白色濁	無色透明	無色透明	白色濁	無色透明	無色透明	採取した試料について、微白濁、濃緑色等の用語で記入する。
18	臭気(冷時)	—	無臭	無臭	無臭	無臭	弱腐敗臭	無臭	無臭	弱腐敗臭	無臭	無臭	採取した試料について、上水試験方法に示される分類等により具体的に記入する。
19	水温	℃	11.4	8.5	12.9	7.8	7.1	12.6	10.6	8.0	12.3	7.4	小数点以下第1位まで記入する。
20	濁度	度	2.2	<1.0	<1.0	4.3	9.2	<1.0	<1.0	17.2	1.2	1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
21	pH	—	7.9	8.0	7.9	7.6	7.4	7.9			8.0	8.4	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
22	BOD	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.3	<0.5			<0.5	0.8	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
23	COD	mg/L	1.4	1.2	1.5	1.3	2.5	1.5			1.6	0.9	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
24	S.S.(浮遊物質質量)	mg/L	<1.0	<1.0	<1.0	2.6	13.8	<1.0	<1.0	7.9	<1.0	<1.0	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
25	D.O.(溶存酸素量)	mg/L	10.0	11.3	8.9	7.6	2.3	9.5			9.6	11.7	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
26	大腸菌群数	MPN/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
27	T-N(全窒素)	mg/L	0.933	0.840	0.927	0.837	1.050	0.943			0.967	0.768	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
28	T-P(全リン)	mg/L	0.008	0.007	0.007	0.017	0.025	0.007			0.010	0.012	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
29	全亜鉛	mg/L			<0.001								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
30	ノニルフェノール	mg/L			<0.00006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
31	ED(亜硝酸ベンゼンゼンシルホン酸およびその塩)	mg/L			<0.0006								数値の取り扱いについては下記※のとおり。
32	ダイオキシン類	pg-TEQ/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
33	2-MIB(2-メチルイソボルネオール)	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
34	ジェオスミン	ng/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
35	フェオフィチン	μg/L			0.6	0.3	1.0						数値の取り扱いについては下記※のとおり。
36	アンモニア性窒素	mg/L		<0.010	<0.010	0.286	0.013				0.014	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
37	亜硝酸性窒素	mg/L		<0.010	<0.010	<0.010	0.010				<0.010	<0.010	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
38	硝酸性窒素	mg/L		0.875	0.716	0.493	0.889				0.886	0.763	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
39	オルトリン酸鹽リン	mg/L		0.001	0.001	0.007	0.001				0.002	0.008	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
40	クロロフィルa	μg/L	1.0	0.4	1.5	<0.1	<0.1	1.4			3.0	0.4	数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性総リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	溶解性オルトリン酸鹽リン	mg/L											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	ふん便性大腸菌	個/100ml											数値の取り扱いについては下記※のとおり。
	大腸菌数	CFU/100ml	2	59	<1	1	4	13			5	9	数値の取り扱いについては下記※のとおり。

※数値の取り扱いについては、「河川水質試験方法(案)」に基づいて行うことを基本とするが、環境省が規定する値や手法、地方整備局の河川管理課または技術事務所等で定めている場合もあることから、それらを参照する。